

## 第9回 下田市立学校統合準備委員会

日 時	令和元年 12 月 20 日(金) 14:00~15:45	場 所	下田市民文化会館 2階 大会議室	
委 員	氏 名 (役職名)	出欠	氏 名 (役職名)	出欠
	森本 幸平 (会長)	○	武井 敦史 (副会長)	○
	山田 貞己	○	高橋 正志	○
	鈴木 元一	○	川合 信子	途中出席
	礪崎 真紀子	○	山梨 弘樹	○
	森本 秀樹	○	日吉 智之	○
	鈴木 俊和	○	奥田 博美	○
	菊池 夏実	○	加藤 昌之	○
	長池 一仁	○	土屋 恵一郎	○
	渡邊 洋之	○	長田 和彦	○
	糸賀 秀穂	○	道家 博行	○
	正田 成彦	○	古川 仁	○
	錦織 慶子	×	鈴木 めぐみ	○
	松村 守人	○		○
事務局出席者 職 氏 名	教育長 佐々木 文夫 学校教育課 課長 土屋 仁 学校教育課 参事 和泉 多恵子 学校教育課 課長補佐 平川 博巳 学校教育課 主査 土屋 真一郎 学校教育課 主査 原 隆史 下田東中学校 教諭 佐々木 浩彦			
発 言 者 名	発言内容及び事務局回答			
会 長	<b>1 開会及び会議成立</b> 14:00 定刻になりましたので、これより第9回下田市立学校統合準備委員会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、会議成立について事務局から報告をお願いします。			
事 務 局 担 当	委員総数 25 名のうち 23 名の委員の皆様が出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則の規定により、本日の会議は成立となります。			
会 長	ありがとうございます。続きまして、教育長挨拶ということで、佐々木教育長、よろしく申し上げます。			
教 育 長	<b>2 教育長挨拶</b> 皆様、こんにちは。本日は師走のお忙しい中、本委員会にご出席いただきまし			

	<p>て、誠にありがとうございます。</p> <p>今週に入り、暖かい日が続いて年末の雰囲気は今一つ感じられずにおりますが、気が付けば、学校現場では、いよいよ来週から冬休みを迎える時期となりました。</p> <p>また、本委員会の下部組織であります、市内教職員で組織する準備部会では、新中学校の教育の中身に関する様々な検討を重ねていただいております。また、特に下田中学校におきましては、いよいよ始まるプレハブの仮設工事に向けて、安全確保や引っ越しのための打ち合わせや生徒・保護者・教職員に対する説明会を実施いたしました。</p> <p>本日は、大きく3つのテーマについてご報告と協議をお願いいたします。</p> <p>まず、1点目としまして、去る11月に7小学校区別に開催いたしました、中学校再編保護者説明会についてのご報告、2点目としまして、新中学校の部活動に関するアンケート結果の報告と今後のタイムスケジュールについてのご提案、3点目としまして、新中学校の校章等の選定についてのご提案を予定しております。</p> <p>新中学校を開設するためには、様々な検討項目があり、多角的・多面的な視点から検討していくことが求められます。4中学校の統合は、全国でも稀な事例であり、誰もが初めて経験するケースであると言えます。こうした場面では、未知の未来に向かって知恵を絞り、建設的に議論していくことが重要であると考えられています。本日は、教育の中身についての議論にまでは至りませんが、子どもたちのことを第一に考えた新中学校づくりが進められますよう、皆様のご意見をよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p>
	<p><b>3 議 事</b></p>
会 長	<p><b>(1) 下田市立中学校再編に係る保護者説明会概要報告及び通学方法等について</b></p> <p>それでは、これより議事進行をさせていただきます。円滑な議事進行にご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
事務局担当	<p>次第に従い、「(1) 下田市立中学校再編に係る保護者説明会概要報告及び通学方法等について」の説明を事務局からお願いします。</p>
	<p><b>【 配付資料確認後、資料1に基づき「(1) 下田市立中学校再編に係る保護者説明会概要報告及び通学方法等について」説明 】</b></p>
会 長	<p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、保護者説明会等で通学の関係、特に自転車通学に関する危険性といった部分でかなりのご意見をいただいたというお話でした。委員の皆様から何かご意見等ございますでしょうか。</p>

渡 邊 委 員	<p>直接関係のないことかもしれませんが、関連することだと思われまので質問をさせていただきます。本年度、下田市議会議員選挙が行われ、13名の議員の皆様が誕生しました。昨年の下田市議会12月定例会だと思いますが、市議会議員を1名減にするという議員提案が否決をされました。そして今申し上げました通り、4月に新たな13名の議員が誕生した訳でございます。そういった中で、直接聞いた訳ではありませんが、議会の中で議会改革をするということで、話し合いがされていると伺いましたが、現時点で、議員改革がどのような形で行われているのか、あるいはないのか、知っている限りで良いので教えていただければと思いますがよろしいでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>すみませんが、昨年12月での否決のお話は事実ですが、今現在のところ、大変申し訳ございませんが、議会側がどのような状況なのかといった部分について、教育委員会側としては情報が入っておりません。</p>
鈴 木 委 員	<p>説明会参加人数について、浜崎小学校につきましては、72家庭中60名もの方に集ってもらいました。稲生沢小学校と同じように、浜崎小も通学に関するアンケートを取らせていただきました。70家庭分になりますが、本日までにまとめることができませんでしたので、また改めて委員の皆様にお示しさせていただきたいと思っております。4km以上の地域は、教育委員会さんが頑張ってくれてありがたいと思っておりますが、2km～4kmの地域に住む家庭にアンケートを取ったところ、現状の下田市の案が良いと思っているのは2家庭だけでした。また各家庭からのご意見では、できることとできないことがあり、全額市が負担するのは困難だろうから、認定こども園のようにある程度負担するのでバスに乗せていただきたいといったもの、また自転車で行きたい人もいるだろうし、バスに乗りたいという人もいるだろうから選択肢を与えていただきたいといったもの、安全性、命に関わることなので、良い議論、アイデアを出していただきたいといったものもありました。市の方が保護者の方に寄り添ってほしいとのご意見でした。アンケート結果につきましては、次回統合準備委員会に配付させていただきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p>
会 長	<p>ただ今のバスで通学したいといった選択肢の問題等のご意見について、現時点で事務局からお答えできますでしょうか。</p>
課 長	<p>浜崎小学校及び稲生沢小学校の説明会におきまして、2km以上はバスにして欲しいという要望は受けております。私どもも今回、市の方針を説明させていただく場合には、それなりの手続きのものを踏みながら、教育委員会で協議し、総合教育会議で市長との意見調整を行い、最終的にはその財源等の確保という部分も含めて政策会議で決定をして、最終的に議会に提示させていただいたといった</p>

	<p>ものを踏まえた上で説明をさせていただいております。今後、変更するにあたって財源負担が増加するといった部分もございますので、ここで、はいわかりましたとはいかず、手続きを踏まなければなりません。先ほどスクラップ&amp;ビルド、0ベースでといった説明をさせていただきましたが、そこまでいかなくてもどこからか財源を作らなければならないといった部分は確かなものだと認識しております。現在、内部では365日全ての定期を支給することを前提として話が進んでおりますが、ウィークデー定期にして財源を確保するなどといった案も考えなければならないと考えているところです。財源的には2割から3割弱程度、確保できるのではないかと思います。恐らく現時点での市の方針案では、浜崎、稲生沢の合意は得られないと事務局としましても思っておりますので、それなりの手続きを踏んで再提案という形になると考えております。</p>
会 長	<p>事務局からも説明がありましたが、今年度中に結論を出すことは難しいだろうということでしたが、皆さんのご意見を聞きながら検討をしていくということです。その他にご意見等いかがでしょうか。</p>
道 家 委 員	<p>今回、説明会資料をいただき、保護者意見をまとめるのは大変だったろうと思います。しかし、教育委員会側がどういう風に回答されたのかのが分からないので、分かるような資料をいただきたいのですが。</p>
学校教育課長	<p>小学校別に質疑応答をまとめておりますので、次回統合準備委員会において配付させていただきます。私どもも誠意をもって対応させていただいたところですが、状況としましては、先ほども申しましたが、なかなかご理解をいただけませんでした。</p>
日 吉 委 員	<p>何点か質問をさせていただきたいと思います。まず、通学に関する事で今後も新中学校に係る保護者説明会を開催する予定ですか。</p>
学校教育課長	<p>はい、保護者の皆様には、新中学校整備計画の進捗状況、統合準備委員会での協議の内容、通学以外の部活動や校章等についても説明会等で説明をさせていただきたいと考えております。</p>
日 吉 委 員	<p>次に通学に関するアンケートですが、稲生沢小ではアンケートを実施させていただきました。そういった中で市教委の方で通学についてはアンケートは実施されませんでした。部活動や制服などはアンケートを実施し、決定していくプロセスでした。通学も同じようにアンケートを実施すれば、このようなことになっていなかったと思います。まず民意を政策に反映させて欲しいという自分の思いがありまして、そもそもなぜアンケートを実施せずに決定してしまったのか、お伺</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>いしたいです。</p> <p>アンケートを事前に取りれば良かったのではないかというお話でございます。そう言われればそうであったという部分もあるかもしれませんが、市としましては、学校等再編整備審議会を設置し、その審議会から答申をいただいた内容、これまで以上の負担はおかけしないこと、通学に関する部分について全額補助といったことをもとに、現在の通学に関する市の方針を決定させていただきました。具体的には答申をいただいた後に、中学校の国基準が6 km、小学校が4 kmといった部分、市の方針ではそういった国基準を越えて4 km以上の補助をしていこうと、併せて2 km以上4 km未満についても本来であれば何もないような地域に対し、自転車通学を設定させていただき、なおかつ自転車購入費の補助を行うといった形で、こういった言い方もおかしいと思いますが、手厚く補助をさせていただきましたので、アンケート等につきましては実施しなかったという経過でございます。</p>
<p>日吉委員</p>	<p>7月の定例教育委員会において、「アンケートはあくまでもアンケートである」という教育長の発言がありました。この発言に関しましては非常に失望しております。こちらとしてはアンケートを取って、子どもたちの安心安全を第一に考えて実施しているのに、そういった発言をされたことについて弁明を求めます。</p>
<p>教育長</p>	<p>アンケートということで、稲生沢小及び浜崎小の保護者の方がアンケートを取っていただきました。通学に関する現在の方針を決めさせていただいた経緯は先ほど課長もお話しさせていただきました。今後、部活動や校章等、アンケートを取らせていただく予定です。そういった中で色々な条件が出て参ります。部活動については、教員の数、学校施設の問題等々ありますが、アンケートはあくまでも保護者の方や子どもたちがどのような考えを持っているのかということを知るためのものであると自分は理解しております。皆様のご意見をお聞きしたなかで、それを統合準備委員会で決定していただいた上で、その後、教育委員会、総合教育会議や様々な手続きを踏んで決めて参ります。そういったことを踏まえたとアンケートはあくまでも意向調査であると私自身捉えています。</p>
<p>日吉委員</p>	<p>それではアンケートを取った意味は。私たちはやはり子どもたちの安全性を考えて、大きな事故や死亡事故が起こってからでは遅い、先日も浜松で死亡事故がありました。死亡事故が起こったら通学方法が変わるのですか。死亡事故が起こってからでは遅いのではないのでしょうか。このアンケートを踏まえて、再度検討をしていただきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>通学に関しましては、これは先ほどから申している通り、決定ではありませんので、これから内部での検討に入らせていただき、この統合準備委員会でのご意</p>

<p>副 会 長</p>	<p>見を頂きながら決めていく形になります。あくまでも通学については、市が政策決定した方針をもとに進めております。先に民意を聞くことなど、どちらが先かということを考えますと難しいところもございますが、その都度の状況を踏まえながら、私の言い方が悪かったというのであれば申し訳なかったのですが、そういった形で皆様のご意見をお聞きしながら進めて参りたいというところです。アンケートについて決して否定している訳でもございませんし、説明会で頂いたご意見なども踏まえながら、決定していくということをご理解いただければと考えております。</p> <p>少しよろしいでしょうか。通学の詳細についての協議は今後も必要だと思いますが、まずこの統合準備委員会という会の性格というものを委員の皆様で共通理解しておく必要があると思います。私の理解では、この準備委員会は法令に基づき設置された会ではないと理解しております。本来、その法令に基づく会というのは、議会であるとか教育委員会定例会といったシステムが用意されていて、そのなかで、それこそ乱暴な話になってしまいますが、そこで決を採れば、行政的には正当性は確保されます。この統合準備委員会を設置する意味というのは、この学校統合については非常に困難な協議が多いこと、また誰もが納得のいく解を得るのは難しい問題に対して、お互いに折り合いをつけようという、道筋を作るための場だと私は理解しています。その背景には、民意は非常に重要だし、そしてそれによって下田が作られる訳ですが、それを引く道筋は1つだけではないということ。アンケートはもちろんその1つだと思し、議会によって決定された案件についてもしっかりとした民意の1つだと思います。お互いが知恵を持ち合っ、議論を行う場というものが非常に重要なことだと考えています。だからYesかNoかだけでなく、その折衷案を探ること、また第三の道を考えていくのがおそらくこの場であろうと。もし徹底的に戦うのだということであれば、それは議会の場で決着をつければ良いことであって、この統合準備委員会は決着の場ではないと理解しております。皆様は、この会の性格をどのようにご理解いただいていますでしょうか。</p>
<p>長 池 委 員</p>	<p>統合準備委員会は折り合いをつける場だということで、自分たちも発言をさせていただいていると感じております。資料を見させていただきまして、教育委員会の皆様には7校回っていただき、説明していただき、凄く感謝しています。多大なる労力を使っているなと理解しております。私もこの7校のうち3校について参加させていただきました。教育委員会は、その場だけの言い逃れだけでなく、きちんとした回答をしていただいていると思えました。そういったところからも、保護者側も教育委員会側も双方に手を取り合っていくべきだと思っています。私たちも、保護者の代表といった部分で熱くなってしまうし、教育委員会としても財政等々の問題もあるという部分も分かります。そういった</p>

<p>会 長</p>	<p>中で提案をさせていただきたいのですが、今からでも各学校で教育委員会が主導となって、アンケートを取っていただいても良いのではないのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ただ今のアンケート実施について、事務局からいかがでしょうか。</p> <p>現時点では、教育委員会として各学校に対するアンケートは考えておりませんが、統合準備委員会で実施するという結論になりましたら実施させていただきたいと考えております。また実施するという結論となった場合には、既に稲生沢小と浜崎小はアンケートを実施しており、2km～4kmに絞ったアンケートとなりますと現在の下田中学校区の方に影響が及ぶといった部分もあるかと思っておりますので、実施するのであれば全校を対象に実施させていただく形になろうかと思われまます。また、そういった部分と併せて具体的なアンケート内容につきましても、どういった内容とするのかといったところも委員の皆様方に対し、ご承認をいただく必要も出てくると考えております。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>朝日小学校の説明会に出席させていただきまして、現状朝日地区の通学は、送迎がほとんどでして、その他にバスと自転車といった形で、それぞれの家庭で選択して通学されていると思います。そういった内容を質問させていただいたところ、その際、保護者送迎は認めないというお話でした。現状の方針として送迎を認めないという回答だったとは思いますが、なぜ送迎が出来ないのかという理由をお聞きしたいです。現状は送迎しています。こうなった経緯として、前は送迎を禁止していたが、周りで降ろされている現状があり、送迎を許可するようになったと聞いております。送迎禁止にされたとしても、実際は、私も含めて送迎すると思います。そういった部分で納得いかない方、そういう方がほとんどだと思います。なぜ、送迎を認めないという方向にしたのか、説明をいただきたいです。</p>
<p>会 長</p>	<p>事務局の方で自家用車の送迎を認めないといった理由についてよろしいでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>教育委員会としましても学校長と協議させていただいた中で、送迎を認めないとさせていただいております。統合すると生徒数も増えることもあり、これまで以上に混雑すること、またロータリー内での車が多くなることよっての危険性などを考えますと、今回は認められない方向でいきたいと思います。以前は、送迎は認めておりませんでした。そういった中、近所で降ろしている状態を回避するためにやむを得ず送迎を許可しているという現状もあります。またこれからは、工事等も始まり物理的にそういった送迎につきましても危険度が増すことが想定されます。部活動についても、次の議事で提案させていただきますが、朝部活をなくし、時間的な余裕といった負担を少しでもなくすこと、</p>

	<p>こういったところから現時点では送迎はなしにする方向で考えております。</p>
<p>会 長</p>	<p>ただ今事務局からは工事等における送迎のお話がありましたが、加藤委員は、新中学校になってからのことを質問していただいているということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>すみません、よろしいでしょうか。新中学校になってから、バス、徒歩あるいは自転車通学をされる生徒に対して、自家用車での送迎を認めないという方向になっているということになります。</p>
<p>加 藤 委 員</p>	<p>バスの方は良いと思いますが、徒歩あるいは自転車はそれしか通学できず、保護者の送迎は認めないということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はいそのとおりで、原則送迎については認めないということをお願いしたいと考えております。</p>
<p>加 藤 委 員</p>	<p>うちの子もそうなのですが、身体的に、また体力的に厳しく、自転車に載せることが非常に不安です。本日の会議で実際に今の下田中に自転車で通学された方はどれだけおられますでしょうか。実は自分自身3年間通学しました。その期間中3回事故を起こしました。その内1回は4針、顎を縫ったこともあります。はっきり言って危険です。乗り慣れていないと危ないです。尚更、今度は敷根1号線側ということをお考えますと、歩道側に徒歩の人が増えます、自転車が増えます、また砂利なども多く自転車は絶対に滑ります。そういった部分の危険性を教育委員会側がどのくらい把握しているのか。自分の運転が甘かったからと言われればそれまでですけれども、他の同級生で車が急に前に飛び出たこともありました。先生方で下田中の勤務経験もある方もおられると思いますが、事故の報告をたくさん聞いているはずだと思います。それでも自転車通学について、先生方は認めたいと思われませんか。</p>
<p>山 田 委 員</p>	<p>私もこれまで下田中に7年ばかり、教諭として勤務していました。その当時は、2路線を使ってバス通学していました。その当時は送迎はありませんでした。また敷根や岩下を歩く生徒も多くいました。その当時もイノシシやサルも出た中で、PTA の方や地域の方々、学校の教職で登下校を毎日見守っておりました。自転車通学者も大賀茂の方から上がってくるのは良いのですが、これは敷根側もそうなのですが、下る時に坂になっており危険なのですが、子どもたちに交通安全指導を随時、指導してきた記憶があります。ただ、統合した際に、同じようなことを考えると、やはり教員としましても多忙化等々と言われておりますが、子どもたちの安全を守るためには、毎日、保護者の方の協力を含め、見守ることが必要であると思っております。事故は起きてからでは遅いのですが、事故を起こさないように</p>

事前に指導するのも学校だと考えております。子供たちが、自分で自分の身を守るために、どういう乗り方をしなければならないのか、どういう歩き方をしなければならないのかといった部分を学ばせるのは学校でもあるし、また家庭でもあるし、地域でもあり、この部分については、統合後も今の同じだと思います。それから今の現状として、下田中学校に車で送迎している台数について、生徒数は210名程度いるのですが、晴れていると下田中のロータリーに朝で120台程度入ってきます。雨の日になると恐らく140～150台程度になると思われれます。また認定こども園の車もやはり出入りします。それプラス新中学校は422人の生徒数になると想定されている中で保護者の送迎を認めてしまいますと、ロータリーの状況が一体どうなるのかということを考えて校長の立場としても非常に危険で不安です。今でさえ、ロータリー内の事故等の心配もあるため、時々職員が見回っています。また軽い事故だとしても保護者の方にも迷惑がかかりますし、学校としても申し訳ないなという現状の中で指導をさせていただいております。統合して422人の送迎があったとき、仮に200数台になるかと思われれますが、まず入口のところで認定こども園の車が交錯します。それプラス、スクールバスや路線バスが入ってくることを考えますと、ロータリーは非常に危険な状況になると。だから、教育委員会の方でも検討してくださり、そうならないように、朝部活もこれまで通り行うとしたならば、遠方から通学する生徒に対しては非常に不公平感が出てくると思われれますので、朝部活は実施しないという方向になったと理解しております。ただ、朝部活をなしにした場合には尚更7時30分から8時にかけて車が殺到すると考えられます。送迎につきましては、そういうことを考えますと、個人的には今の時点でも送迎はしてほしくないなと思います。歩いてきてほしいなと思っておりますが、当然サル等の問題も出てきますが、ここ2年間でサルが出たということは1件だけ報告されているが、その時には産業振興課にも連絡して迅速に対応させていただきました。命に関わることは非常に大事なのですが、その前にやることをしっかりとしていかなければならないと考えております。そうしたことを踏まえますと、現実的に送迎を行うことは難しいのかなと思われし、時間にゆとりを持って登校してもらうために朝部活をなしにして、バスに乗って登校していただく、自転車あるいは徒歩で登校していただくことが一番なのではないかと思われします。ただ2kmから4kmまでの部分は、教育委員会の方で色々ご検討させていただいておりますので、補助の関係がどこまでといった部分になります。送迎は認めますよといって他に手があれば良いと思うのですが、現状としてはそういう状況になります。

鈴木委員

自家用車で送迎することは非常に危険であるということはおわかりましたが、自転車通学について、例えば体の小さな生徒が、10kgくらいのリュックを背負って4月から自転車で通学するのは危険であると思われします。先ほど武井先生に言われたように、折り合いをつける場だと思われしますが、校内も危ないと思われしますが、も

	<p>っと危ないことがあるのではないかと思います。当然出来ることと出来ないことがあるとは思ってはいますが、柿崎にも市議会議員が2人おられ、色々とお話もさせていただいています。その中で、統合準備委員会で異論がなければ、それはもうないんだと判断されてしまうとのこと。議会で色々議員さんが言ってくれたとしてもなかなか変わらないと。そういったことを踏まえるとこの委員会も大事だと思います。私は、浜崎小PTA会長ですが、白浜小も含めた2校の代表で出ていると認識しています。下田中の長池会長も4校分の代表として出席していただいていると思っております。自家用車の危険もわかりますが、自転車も危険じゃないのかなと感じています。自転車も190台が敷根の下の交差点に集まるといったことを考えますとそう感じてしまいます。教育委員会の方でも道路整備について要望してくれていますが、果たして令和4年4月に間に合わなかったらどうしたらいいのか。見切り発車で行うのか、道路が整備されるまでは何か特例的なものを作っていただけるのか分かりませんが。バスであれば、ドア to ドアで安全で玄関まで校内に入ることができると思います。まだ色々選択肢があるとありますので協議や検討をお願いしたいです。</p>
日吉委員	<p>先ほど、この場に相応しくない発言をしてしまい、申し訳ございませんでした。もし仮にこのままでの状態で政策決定がされれば、車での送迎は間違いなく増えると思います。それによって、事故も増えます。渋滞も増えます。何とか予算を付けていただいて、そういった時の事故のリスク、防犯のリスクをなくすよう一から考えていただきたいと思います。その2点を要望します。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。事務局は丁寧に資料を作り、説明会等も行い、限られた予算の中で最大限、準備していただいたと思います。一方、委員の皆さんは多くの保護者の代表として出席していただいていることもあり、色々な意見をこの場で発言をしなければと熱くなる部分もわかります。最初に道家委員さんが、説明会において、どんな発言が出て、それに対して事務局がどういった回答し、今はここまで進んでいるといったような、またここが回答出来ていないところだ、対策が出来ていないんだといったところが明確にならないと堂々巡り、下手をすれば感情論的になる可能性があると思います。もう少しその回答の問題、そして出された課題に対して、どこまで出来るのかといった部分を出してもらってからの方が良いのではないかと思います。いかがでしょうか。</p>
副会長	<p>このままいくと、折り合うにしても難しいと思います。一番良くないのが、情性の決定といって、子どもの安全が脅かされることになってしまう、これが一番良くないことだと思います。これまでの議論をまとめますと、保護者送迎を認めたら、もの凄いことになるということ、認めないとしても保護者送迎をする人が出てくると。だからと言ってバス利用をすれば良いという訳にもいかず財源的な</p>

	<p>問題を抱えていると。そういった中でオプション的な考え方が出来るのではないかと思います。これは出来る出来ないはともかくとして発言させていただきますが、例えば、敷根の坂の下のあたりに駐輪場みたいなものを設け、そこから歩くと。そういった選択肢といったものも考えられるのではないかと思います。あるいは自転車で安全で来れるところまでは来て、そこからバスでピストン運行を行うといったことも出来るかもしれません。それから例えば、現時点での2kmから4kmの自転車費用負担をバスの費用負担に充てるなどということなど、そういったいくつかのオプションがあって、そういったこと含めた中で検討していくことが、一番生産的で良いのではないかと思います。引けない部分はあるかと思いますが、子どもが安全であって、かつ生徒全体の利益に叶うことはどういったことなのかといった部分を、我々委員も代案をもって議論すべき時期なのではないかと思ひます。発言したけど聞いてもらえないというのは腹が立ちますし、逆に一方では、全て聞いていたら予算的に回らなくなることも考えられます。しかし一番考えなければならぬ部分は、社会的な弱者にしわ寄せがいかないようにすることが大切だと思います。例えば車で良いですとなった場合、うちは車がないからとても送迎なんかは出来ないといったこと、じゃあそれをどうするのか、知りませんよでは、絶対に良くないですし、本筋ではないと思ひます。代案をそれぞれが考えながら、多くの人々が納得できるような最適解を探っていくことに時間を割いていったら良いのではないのでしょうか。</p>
山田委員	<p>先ほど、自家用車について発言させていただきましたが、あれは現状として捉えていただければと思ひます。基本、送迎をなくしていきますよと考へた時に、2km未満は徒歩で、2kmから4kmが問題だったんですね。先ほど土屋課長さんが言っていたこと、補助金を含めてそれらを見直すお話をいただいたので、私はその方向で良いのではないかと思ひます。あくまでも送迎については現状をお伝えさせていただきましたが、土屋課長さんが言ったことで、私は整理されたのではないかと思ひております。また武井先生がおっしゃってくださったことと同じになりますが、以上です。</p>
学校教育課長	<p>ただ今、武井先生がお話をさせていただきましたが、当初、市の方でも令和3年度、統合の前年度に市の庁舎が移転します。そのため、庁舎跡地に駐輪場を作るという案も出たこともありましたが、今後、そういったところについてもどういった形になるかわかりませんが、検討することが出来るかと。やはり統合の目的はより良い教育環境の改善でございます。私たちも保護者の皆様と敵対関係を望んでいるわけではありませぬので、保護者の皆様のご意見をお聞きしながら、武井先生のお話にもありましたが、折り合いといった部分、そういった部分を探っていければと良いのかなと考へております。</p>

加藤委員	<p>武井先生の言われたように、色々な考えが出されて、それが出来ないということを発表していただいた方が良いと思います。先ほどの山田校長先生のような説明が何もなく、ただ送迎がだめですということはよくないと思います。なぜだめなのかが、わからない状態で送迎禁止といわれても保護者の皆様は納得いかないと思います。丁寧な説明やこれがだめですというように、一つひとつつぶしていった方が良いのではないかと思います。武井先生が発言していただいたように色々な案があると思いますが、子どもの安全を第一に考えていただければ良いと思います。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。大変申し訳ないのですが、今日場で決定はできないと思いますし、委員の皆様もそう思っていると思います。私たちも今回の方針を出させていただくにあたり、子どもたちのためにより良い方法をとる思い、バスが良い、敷根を使ったらどうか、でもそこでは無理だ。そういったことを私たちに検討させていただき、考えさせていただきました。今後、皆様のご意見を伺いながら、より良いものを出していきたいと思っております。</p>
長池委員	<p>1点だけ、お伺いしたいことがありますよろしいでしょうか。今回、この統合準備委員会委員にPTA会長として、委嘱されていますが、我々の任期は1年ということだと思われます。可能であれば、来年度以降も参加させていただきたいのですが、いかがでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>規則上、保護者代表となっておりますので、学校側で推薦をしていただければ問題はないと理解しております。</p>
土屋委員	<p>稲梓地区は、PTAがいません。自分は地域代表で出席させていただいていますが、稲梓地区の保護者の意見はどこで吸い上げられているのでしょうか。稲梓地区はスクールバスの送迎で問題ないと思っていましたが、他の地区からは様々な疑問があります。そういったことを考えますと自分一人では荷が重いのですが。</p>
学校教育課長	<p>稲梓地区のPTAはいませんが、稲梓小学校及び稲梓中学校の校長先生2名に委員としてご参加していただいておりますので、保護者の皆様のお声は反映されていると考えております。</p>
土屋委員	<p>ぜひ、稲梓小中の校長先生にも意見を聞きたいのですがよろしいでしょうか。</p>
山梨委員	<p>稲梓地区は、基本的にはバスで対応していただけるということで、説明会にも参加させていただいたのですが、ご意見としては、路線バスとスクールバスの中間点についての対応といったもので、そういった具体的な検討をしていかなけれ</p>

	<p>ばいけないのかなと感じました。バス通学につきましては、保護者の方もご理解をいただいているのかなと感じています。また現在、認定こども園は、基幹集落センター1か所に集まって送迎していますが、新中学校のスクールバスは各バス停から乗れることを想定しているとの回答を事務局から頂きましたので、安心しているようでした。以上、簡単ですが発言させていただきました。</p>
礒崎委員	<p>稲梓小においても、以前保護者の方から、高校生がバスを利用して座ることが出来ないというお話をいただきました。それ以外のことでも保護者の方から頂いたご意見を事務局にはその都度報告させていただいております。そういったことを考えますとPTAのご意見が事務局に全く伝わっていないことはないのではないかと感じております。</p>
会長	<p>ここでは丁寧に議論していますが、それをもっと周知する必要もあると感じております。</p>
学校教育課長	<p>よろしいでしょうか。先ほど、統合準備委員会として通学に関するアンケート調査を行うということでしたが、その点について、再度確認をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。</p>
奥田委員	<p>アンケートについては、統合準備委員会としてやった方が良いと思います。私は下田小学校区で、これまでは統合しても同じ場所だからという考え方でしたが、皆さんのお話を聞いていますと凄いことなんだなと思うと同時に、正直、だんだん怖くなってきました。また現在の方針についても何かを変えないと納得できないのではないかなと思います。そういったことを踏まえますとやはりアンケートは取るべきだと思います。</p>
古川委員	<p>1点だけ確認させていただきたいのですが、2kmから4kmまでという部分がありますが、仮に補助金がなくてもバスに乗っていきいたいといった場合、そういう形でも禁止なのでしょうか。当然バス代については自己負担という形になると思いますが。</p>
学校教育課長	<p>詳細について、ルールとして決まっておきませんが、自己負担で原則乗って来られる分には問題はないと思います。しかし、ルールとして決まっておきません。</p>
鈴木委員	<p>稲梓地区については、路線バスやスクールバスが出るから良いと思っっていると思うのですが、細かいところに気づいていないと思います。寝坊したらどうするのですか。路線バスに乗れないと思います。歩いていくのでしょうか。</p>

土屋委員	そういった時は、緊急避難的に親が送れば良いことだと思います。現状の対応としたら、それを聞くまでもなく送迎して良いと思うのですが。
道家委員	2つの小学校でアンケートを実施しましたが、やはり教育委員会で作成したものを統合準備委員会で確認した上で、全校統一したアンケートを行うことが重要だと思います。
会長	それでは統合準備委員会としてアンケートを実施するというところでよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
会長	それでは、アンケートについては実施することになりましたのでよろしく願いします。
学校教育課長	事務局でアンケート案を作成させていただき、委員の皆様にご確認をいただいた上でアンケートを実施させていただきますのでよろしくお願いいたします。
会長	(2) 新中学校部活動について それでは、続きまして「(2) 新中学校部活動について」の説明を事務局からお願いします。
事務局担当	【 資料2に基づき、「(2) 新中学校部活動について」説明 】
会長	ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。
道家委員	統合後の最初の中体連に複数チーム出場となっていますが、こういった形になるのでしょうか。
事務局担当	前年度の2021年4月に入部希望調査を行い、そこで最終的な人数が確定します。その人数確定を踏まえた上でどういった対応となるのかを検討し、結果を出したいと考えております。
道家委員	元の学校ごとで出場することは非常に危険だと思います。それだけは絶対に避けていただきたいと思います。
会長	特にないようであれば、事務局から部活動選定スケジュールについて、開設す

	<p>る部活動の決定時期を2020年12月ごろ(来年の12月ごろ)とすること、アンケートについても部活動設置発表前に1回、設置発表後の最終的な人数把握のためのアンケートを1回とすることなどの変更がございました。今回の変更につきまして、統合準備委員会として、承認してよろしいか伺います。</p>
全 委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。それでは、今回変更されたスケジュールに基づき、部活動の選定を進めていただきたいと思います。</p>
会 長	<p><b>(3) 新中学校校章等選定について</b>  それでは、続きまして「(3) 新中学校校章等選定について」の説明を事務局からお願いします。</p>
事務局担当	<p><b>【 資料3に基づき、「(3) 新中学校校章等選定について」説明 】</b></p>
会 長	<p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からの説明について、ご意見等ございますでしょうか。  特にないようであれば、校章等選定について、事務局から提案していただいた内容で、統合準備委員会として承認してよろしいか伺います。</p>
全 委 員	<p>異議なし。</p>
学校教育課長	<p>1点だけ確認をさせていただきたいのですが、採用作品の金額等につきましては、教育委員会にお任せいただいてよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>ただ今の事務局からの金額等については、教育委員会にお任せする形でよろしいでしょうか。</p>
全 委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。それでは、今回提案されたスケジュールに基づき、金額等の承認も含め、校章等の選定作業を進めていただきたいと思います。</p>
会 長	<p><b>4 そ の 他</b>  それでは、4 その他に入らせていただきます。事務局から次回委員会及び委員任期について、説明をお願いします。</p>

事務局担当	【 委員任期について(令和2年2月20日まで)、年明け後、委員委嘱関係書類を送付すること、次回委員会日程(2～3月予定)について、日程調整書類を送付することを連絡 】
教 育 長	最後に少しよろしいでしょうか。これまで通学、部活動、校章について私たちは検討して参りました。また統合準備委員会に準備部会として8つありますが、そのほかに、本年度から市内4中学校の校長や教頭先生、教務主任の先生をメンバーとした統合企画研究会というものを立ち上げて検討して参りました。また武井先生や千葉大の貞広先生等からのご意見もいただき、様々な方に関わっていただきながら検討を進めてきております。この統合準備委員会で提案するということは、事務局提案と見られますが、色々な皆様のご意見が込められております。色々な人たちのお力をお借りして、色々な意見を取り入れながら検討を進めてきて、私たちは案を考えてきております。子どもたちを第一に考えて、今後のご意見をいただきたいと思います。
長 池 委 員	最後に私も一言だけよろしいでしょうか。全国を見てもこの4校の統合は稀だと聞いております。全国にモデル的なものとして、より良い形となるように自分も思っておりますし、保護者の立場として皆様にもぜひご協力をお願いしたいと思います。
会 長	<p>5 閉 会 15:45</p> <p>その他にご意見等いかがでしょうか。ご意見等ないようでしたら、これを持ちまして、第9回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日も、長時間にわたる審議、どうもありがとうございました。</p>